

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	51	地域のケア拠点として機能する取り組みが不足している。	地域の方や教育機関等と連携を取り、地域の方との交流をより活発にし、かつ、人材育成や地域イベント、啓発活動などの協働活動を行う。	①イベント(例えば餅つき等)に、もっとご近所の方に参加していただけるよう働きかける。 ②地域の教育機関等を訪問し、お互いの関係を強化する。 ③各関係機関と地域活動についての計画を立て、実行する。	24 か月	
2	17-b	食事について、買い物や調理、後片付け等でご利用者が関わる機会が少ない。	ご利用者が買い物や調理、後片付け等に関わる機会を増やす。	①日常的な買い物の際、ご利用者と一緒に行く機会を増やす。(近所の散歩時にお店に寄ること等も含む) ②日常的な料理や後片付けでご利用者が関われることは何か、職員間で話し合い、実行する。 ③イベントや行事で調理(おやつ作り等)に関わる機会を増やせるか検討し、実行する。	6 か月	
3	17-1	手作りの日の献立や調理方法について、バランスが良いか、また偏りが無いかなどについて、調理師からアドバイスを受けて定期的に話し合っているわけではない。	手作り料理の献立やバランス、調理方法について、定期的に話し合う機会を設ける。	①現在行っている班会議の中にこれらの項目を盛り込み、話し合う機会を設ける。	12 か月	
4	9-b	全てのご利用者に対して、日常的に自己決定したり選択する機会を設けることができているとは言いがたい。	ご利用者の日々の暮らしの様々な場面の中で、自己決定する機会や場を設けることの重要性を意識し、一人ひとりの職員が日常的にご利用者の自己決定や選択の場面を作ることができる。	①職員会等を通して自己決定する機会の意義や重要性の理解を深める。 ②どのような場面でご利用者にどう選択や自己決定の場面を作ったか(つくっていくのか)を、面談時等に確認し、意見交換を行う。	24 か月	

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他(「目標達成計画」を職員全員に説明し、話し合った(話し合う))